

決闘巖流島 (1956)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 アクション

製作国 日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1956/01/03

【解説】

稲垣浩監督、三船敏郎主演で描く「宮本武蔵」三部作の完結編。前二作と同じスタッフ・キャストにより、巖流島での決闘までが描かれる。

剣豪として高名になった宮本武蔵は、旅の僧から柳生但馬守に仕官するよう勧められる。だが武蔵は途中で立ち寄った馬喰町の旅籠にとどまり、観音像を彫り始めた。さらに佐々木小次郎からの決闘の申し入れを断った武蔵は、法典カ原に庵を結び畑を耕す日々を送るようになっていた。だが、お通が盗賊に襲われ、また朱実が野武士に殺されてしまう。再び小次郎から決闘の申し入れを受けた武蔵は、小舟で舟島へ向かうのだった。

【クレジット】

監督 稲垣浩

製作 滝村和男

原作 吉川英治

劇化 北条秀司

脚色 稲垣浩

若尾徳平

撮影 山田一夫

美術監督 伊藤憲朔

美術 植田寛

編集 大井英史

音楽 團伊玖磨

助監督 福田純

出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	宮本武蔵
	鶴田浩二		佐々木小次郎
	岡田茉莉子		朱実
	桜井将紀		城太郎
	上田吉二郎		阿巖法師
	高堂国典		日観
	八千草薫		お通
	岡豊		細川忠利
	志村喬		長岡佐渡
	佐々木孝丸		岩間角兵エ
	音羽久米子		角兵エの妻
	瑳峨三智子		娘お光
	清川荘司		岡谷五郎次

沢村いき雄
葉山富之輔
田中春男
山田巳之助
本間文子
出雲八重子
勝本圭一郎
登山晴子
富田仲次郎
加東大介
澤村宗之助
千秋実
杉本昭

宿の亭主
小幡勘兵衛
秩父の熊五郎
村の老爺源造
村の老婆おせき
角屋のやり手お直
角屋の亭主甚内
居酒屋の女房
辻風黄風
祇園藤次
小林太郎左エ門
船頭佐助
小姓辰之助